HWアウトリーチ

シンポジウム第6回オンラインミーティング議事録

2020年10月21日実施

**本日の議題**

　・各係の進捗報告と相談

　・各係から相談事項

* 内部連絡係（石黒）より　済

Slackでの告知の事前確認

【投稿予定内容】

お世話になっております．HW融合領域研究履修生より，イベント開催の連絡です．

アウトリーチ授業の一環として，「ヒューマンウェアシンポジウム2020」の実施を計画しております．

メールで同様の告知をさせて頂きましたが，こちらでも告知させてください．

この度，HW融合領域研究の授業の一環として，下記の通りHWオンラインシンポジウムを開催することとなりました．

本シンポジウムにおきましては，現在進行中の融合研究を知ることと，今後立ち上がる予定の融合研究について知ることを通し，HW内での融合研究の活性化を目指しております．

HW内でどのような融合研究が行われているか，お互いに知り，情報を交換する良い機会かと思われます．

まだ融合研究に参加していない方には，融合研究に参加する大きなチャンスとなるでしょう．

皆さまどうぞ，奮ってご参加いただきますよう，よろしくお願い申し上げます．

公開イベント「ヒューマンウェアシンポジウム2020」

※プログラムHPの「イベント情報」もご覧ください。

https://www.humanware.osaka-u.ac.jp/event/event-info/20201113\_hwsympo/

形式：オンライン（ZoomとSlackを併用）

事前登録の後，参加方法を連絡します．

【履修生向け事前登録フォーム】 https://forms.gle/Cmwd18NkF8vHmC3u9

申し込みの締め切りとしては11月6日（金）としております.

日程：11月13日(金) 13:00 - 16:30

内容：

13:00~13:10 Opening ceremony

13:10~14:00 チュートリアル

「みんな融合研究しようぜ！」

講師：大阪大学国際共創大学院学位プログラム推進機構ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム特任准教授　細田一史先生

14:00~14:10 休憩（準備）

14:10~15:25 現在進行中の融合研究発表（口頭発表）

「カブトムシ幼虫の掘進運動メカニズム解明に基づく農耕ロボットの開発」代表：足立 晴彦(5期生)，発表：

足立 晴彦 (5期生) 、小澤誠 (5期生) 、八木聡明 (5期生) 、岸田捷暉 (5期生) 、清田誠 (5期生)

「楽器入門者のスムーズな感覚運動学習を可能にする人間工学的な視触覚呈示のあり方の探究」代表：福永 裕樹(5期生)，発表：三田真志郎(4期生)

「Recognizing Obstacles via Smartphone Active Sound Sensing」代表・発表：Thilina Dissanayake(6期生)

「ハグを通したHuman-Robot Interactionに関する研究 (仮)」代表：吉村直也(6期生)（発表者未定）

「多指ハンドにおける少数パラメータ制御を実現するシナジー自動獲得プラットフォームの提案」代表・発表：東和樹(6期生)

15:25~15:30 先生講評

15:40~16:10 融合研究テーマ案発表（ポスター発表形式）

主に8期生を中心として，今後発足予定の新規融合研究テーマについて，ポスター発表形式で紹介していただきます．

16:10~16:30 クロージング

また、融合研究テーマ案発表におきましては，8期生に限らず希望する人は誰でも発表可能です．

発表を希望する方は担当者（ hw-sympo2020@humanware.osaka-u.ac.jp ）まで，その旨をご連絡ください．

（English version）

This is an announcement for an event hold by HWIP.

The HW Online Symposium will be held as follows as part of the HW interdisciplinary studies class.

At this symposium, we aim to revitalize interdisciplinary studies by learning about interdisciplinary studies, including both current types of research as well as researches that will be conducted in the future.

It is a good opportunity to know each other and exchange information.

For those who have not yet participated in interdisciplinary research, it will be a great opportunity to participate in interdisciplinary research.

We look forward to your participation.

Public event "Humanware Symposium 2020"

\*English information page will be published on the program HP soon.

(Japanese page) https://www.humanware.osaka-u.ac.jp/event/event-info/20201113\_hwsympo/

Format: Online (both Zoom and Slack）

We will inform you of the participation method after pre-registration．

【pre-registration form for HW students】 https://forms.gle/Cmwd18NkF8vHmC3u9

Date: Friday, November 13th 13:00 --16:30

Contents:

13: 00 ~ 13: 10 Opening ceremony

13: 10 ~ 14: 00 Tutorial

"Let's do interdisciplinary studies!"

Lecturer: Kazufumi Hosoda (Ph.D.): Associate professor, Osaka University

14: 00 ~ 14: 10 Break (preparation)

14: 10 ~ 15: 25 Presenting the ongoing interdisciplinary studies (oral presentation)

"Development of Agricultural Robot Based on Elucidation of Excavation Movement Mechanism of Beetle Larvae" Representative: Haruhiko Adachi (5th member), Speaker: Haruhiko Adachi (5th member), Makoto Ozawa (5th member), Satoshi Yagi (5th member), Toshiaki Kishida (5th member), Makoto Seita (5th member)

"Exploration of ergonomic visual and tactile presentation that enables smooth sensorimotor learning for beginners of musical instruments" Speaker: Hiroki Fukunaga (5th member), Presentation: Shinjiro Mita (4th member)

Representative / Presentation of "Recognizing Obstacles via Smartphone Active Sound Sensing": Thirina Dissanayake (6th member)

"Study on Human-Robot Interaction through hugs (tentative)" Representative: Naoya Yoshimura (6th member) (Presenter undecided)

"Proposal of Synergy Automatic Acquisition Platform for Realizing Minority Parameter Control in Multi-Finger Hands" Representative / Speaker: Kazuki Higashi (6th member)

15: 25 ~ 15: 30 Lecturer's comment

15: 40 ~ 16: 10 Announcement of interdisciplinary studies theme proposal (poster presentation format)

We would like you to introduce the new interdisciplinary studies themes that will be conducted in the future in the form of poster presentations, mainly for the 8th members.

16: 10 ~ 16: 30 Closing

Also, anyone who wishes to present the interdisciplinary studies theme proposal and has a presentation, feel free to contact ( hw-sympo2020@humanware.osaka-u.ac.jp ).

* 広報から

- Webページ更新版について、下記のご確認お願いします

- 更新版の内容確定

- 小倉先生からの指摘への対応を検討いただけますでしょうか

指摘事項：イベント概要について：

このリーフレットの目的は決まっていますか？

今は，自分たちがこのイベントをする目的を書いている形ですね．

「我々はこうしたい！」という宣言を狙ったものであれば，

これで良いと思います．

一方，集客を狙うのであれば，参加者のメリットを伝えるように

した方が良さそうです．例えば，学部生向けであれば，「融合研究

紹介を通してHWIPの活動の一端を体感できます」といったことです．もちろん，目的に合っているのであれば，今のままでも構いません

→自分たちの意見を主張するために使ったものなので、

　このままでOKです。（企画生の総意）

- 英語版Webページについて：上記検討結果を反映するかも含めて

内容をご確認ください

→ほとんどできているので、（日本語修正版も含めて）谷川さんに提出しましょう

- ロゴの使用について：Webページにロゴを使用しますか？

場所を指定ください

→意味があまりわかりませんでしたが、今のままのホームページでいいと思います。

- 更新版の公開日

- 公開日時をご連絡ください

→発表者情報を付与した日英版を同時公開。

　　　　　　　　　　　谷川さんに日英版を同時に送る、その場で公開する。

　　　　　　　　　　　（今週末までに更新することを目指す。）

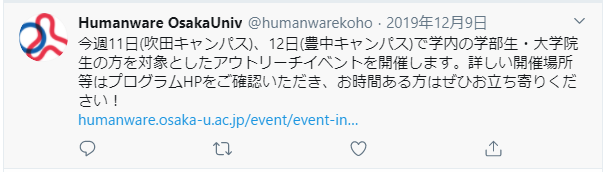
- Twitterでの広報について

- 文面案を検討いただけますでしょうか

- 例：「11月13日に公開イベントを開催します」

+ URLとかで良いでしょうか。

　　　　　参考) 去年度



　　　　　→11月13日(金) 13:00~16:30に、Humanware Simposium 2020を開催します。

　　　　　　HWで行われている融合研究について

　　　　　　HWに興味がある人は是非お越しください。

　　　　　　詳細は下記URLよりご確認ください。

　　　　　　（url）

・外部連絡係（高橋）より

メールの内容を仮作成しています

内容は以下の通りで，差し出す相手（主に企業様に関して）小倉先生に相談する予定です．

事前登録のURLなどを書きたいので，slack等による参加登録の流れを確認したいです．

件名：「ヒューマンウェアシンポジウム2020」のご案内

XX様

XXの皆様におかれましては，平素よりヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムの活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます．

この度，HW融合領域研究の授業の一環として，下記の通りHWオンラインシンポジウムを開催することとなりました．

本シンポジウムにおきましては，現在進行中の融合研究を知ることと，今後立ち上がる予定の融合研究について知ることを通し，HW内での融合研究の活性化を目指しております．

HWでどのような融合研究が行われているかを知っていただき，情報を交換する良い機会にしたいと考えております．

皆さまどうぞ，奮ってご参加いただきますよう，よろしくお願い申し上げます．

公開イベント「ヒューマンウェアシンポジウム2020」

※プログラムHPの「イベント情報」もご覧ください．

<https://www.humanware.osaka-u.ac.jp/event/event-info/20201113_hwsympo/>

主催：ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラムHW融合領域研究履修生

形式：オンライン（ZoomとSlackを併用）

日程：11月13日(金) 13:00 - 16:30

参加費：無料

講演プログラム：

13:00~13:10 Opening ceremony

13:10~14:00 チュートリアル

「みんな融合研究しようぜ！」

講師：HWプログラム特任准教授　細田一史先生

14:00~14:10 休憩（準備）

14:10~15:25 現在進行中の融合研究発表（口頭発表）

「カブトムシ幼虫の掘進運動メカニズム解明に基づく農耕ロボットの開発」代表・発表：足立 晴彦(5期生)

「楽器入門者のスムーズな感覚運動学習を可能にする人間工学的な視触覚呈示のあり方の探究」代表：福永 裕樹(5期生)，発表：三田真志郎(4期生)

「Recognizing Obstacles via Smartphone Active Sound Sensing」代表・発表：Thilina Dissanayake(6期生)

「ハグを通したHuman-Robot Interactionに関する研究 (仮)」代表：吉村直也(6期生)（発表者未定）

「多指ハンドにおける少数パラメータ制御を実現するシナジー自動獲得プラットフォームの提案」代表・発表：東和樹(6期生)

15:25~15:30 先生講評

15:40~16:10 融合研究テーマ案発表（ポスター発表形式）

主に8期生を中心として，今後発足予定の新規融合研究テーマについて，ポスター発表形式で紹介していただきます．

16:10~16:30 closing ceremony

ヒューマンウェアシンポジウム2020参加登録について

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

事前登録用Google FormのURL：<https://forms.gle/fz7Ki4X4pF3iWaio8>

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

参加登録は、上記のGoogle Formからお願いします．

登録申し込み締め切りは11月6日(金)までとさせていただきます．

事前登録の後，参加方法を連絡します．

ご質問等がございましたら，HW融合研究領域履修生 髙橋（takahashi.ryu@arl.sys.es.osaka-u.ac.jp）までご連絡ください．

**今後の各個人のタスク**

**事前**

**・HW内部生参加者増員について（石黒さん）**

　現在3人参加

　発表者にも回答してもらうよう確認

　スタッフからもっとプッシュをかけてもらうように催促する

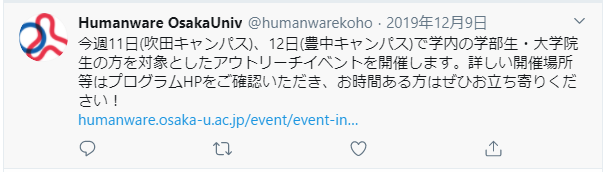
**・企業にむけて（高橋くん）**

　小倉先生とメール文面修正＆来週ぐらいにメール送りましょう！

**・ホームページ（大堀さん＆馬さん）**

　日本語、英語版（タイトルリスト入り）を今週を目途に谷川さんに送りましょう

**・Twitter 文面（大堀さん）**



　　　　　→11月13日(金) 13:00~16:30に、Humanware Simposium 2020を開催します。

　　　　　　HWの融合研究についていろいろ発表します。

　　　　　　HWに興味がある人は是非お越しください。

　　　　　　詳細は下記URLよりご確認お願いします。

　　　　　　（url）

**当日**

**・Zoom + Slackについて（影山君、谷口さん）**

**・Zoomアカウントについて谷川さんとネゴる**

　　・Zoom 40分問題解決してください

**事後**

**・結果解析**

　　問題なし